



2年生の学級会～話し合い活動～

昨日31日(月)の5時間目は、2年3組の研究授業でした。研究授業では、学級会(話し合い活動)が行われました。議題は、「にこにこなかよく集会をしよう」でした。2年3組の学級目標は「チャレンジ・にこにこなかよく・いのちにやさしく・みんなでとりよくなる」という「4つの心」を取り入れた学級目標があります。今回はその「にこにこなかよく」を伸ばすための集会をするための学級会となりました。

話し合いの前に、司会グループの子供たちで、5つの遊びを原案として絞り込んでありました。そしてその中から、提案理由にある「にこにこなかよく」を意識しながら、また場所は教室で行うという条件も考えながら、どの遊びが



ふさわしいか意見を比べ合っていきます。「私は『あんたがたどこさ』がいいと思います。わけは、助け合うので、グリーンの心の『にこにこなかよく』が伸びると思うからです。」「ぼくは『15秒お絵かき』がいいと思います。この前みんなでやったときに、みんなが『にこにこなかよく』になれたからです。」と2年生とは思えない話し合いとなり、子供たちの本気度が伝わってきました。また、発表する人に体を向けて、友達の意見を聴くと「あー、なるほど!」「いーね。」など自分の呟きを友達にお返ししていました。

このように、学級会は、子供たち自身が学級の問題と思ったことから始まり、議題を選んで、合意形成し、決まったことを実践し、振り返っていきます。子供たち自身が課題に気付き、子供たち自身が生活を創っていく経験を積み重ねていきます。

今回の学級会は2年3組で行われましたが、同様に2年1組・2組でも学級会が行われ、学級・学年の力が高まっていることを肌で感じる事ができました。

今回の学級会について、子供たちが帰った後に、全職員で授業研究会を行い、「司会グループは学年でどこまで力を付けておくべきか」「効果的な提案理由のイメージの共有化はどうすべきか」など、職員一人一人が授業への疑問を出し合ったり、改善点を述べ合ったりし、明日からの自分自身の授業づくりに活かす事ができました。これからも全職員で、子供たちの子供たちによる子供たちのための学級・学校創りを考えていこうと思います。

今回も、子供たちが帯西レンジャーと共に活躍する学校創りを学校全体で取り組むことができる研究授業となりました。2年3組の皆さんの学級会を見るのは今回で3度目となりますが、毎回毎回素晴らしい成長を遂げています。今回も貴重な学級会を共有させていただき、ありがとうございました。